

2011年9月17日.

陶器浩一, 滋賀県立大学陶器浩一研究室(2011)「気仙沼に「復興の方舟」, 建設通信新聞, 2011年11月21日.

轟慎一(2011)「総合計画見直し 審議会を設置 野洲市」, 京都新聞, 2011年1月19日.

轟慎一(2011)「野洲市総合計画見直し審議会 人口増加見直し 下方修正し答申」, 京都新聞, 2011年9月14日.

布野修司(2011)「朱田視察報告」, 慶山日報他4紙(韓国語), 2011年5月4日.

松岡拓公雄(2011)舞根地区集会所(ココノマ)紹介, 京都新聞, 2011年12月6日.

2) TV, ラジオ番組への出演等

柴田いづみ(2011)「キラりん滋賀」, びわ湖放送, 2011年2月2日.

高柳英明(2011)「住宅:LIFE IN SPIRAL」, テレビ東京放送.

陶器浩一, 滋賀県立大学陶器浩一研究室(2011)心つなぐ場所に, 気仙沼「竹の集会所」, ひるおび, TBS, 2011年9月26日.

陶器浩一, 滋賀県立大学陶器浩一研究室(2011)「心つなぐ場所に」, Nスタみやぎ, TBC東北放送, 2011年9月26日.

陶器浩一, 滋賀県立大学陶器浩一研究室(2011)「竹使った集会所が完成」, TBS, 2011年10月23日.

陶器浩一, 滋賀県立大学陶器浩一研究室(2011)「被災者が使える竹の集会所」, NHK仙台, 2011年10月18日.

轟慎一(2011)「野洲市総合計画審議会」, ZTV, 2011年1月18日.

轟慎一(2011)「ARCHITECT展」, ZTV, 2011年6月15日.

生物資源管理学科

1. 受賞

須戸幹(2011)平成23年度河川整備基金助成事業優秀成果

2. 著書

増田佳昭編(2011)大転換期の総合JA, 家の光協会, 東京.

上田邦夫(2011)流域生物環境科学, 三恵社, 名古屋.

3. 論文(学会誌およびそれに準じる学術、技術雑誌およびプロシーディングに掲載されているもの)

Sugiyama A, Linley PJ, Sasaki K, Kumano T, Yamamoto H, Shitan N, Ohara K, Takanashi K, Harada E, Hasegawa H, Terakawa T, Kuzuyama T, Yazaki K. (2011) Metabolic engineering for the production of prenylated polyphenols in transgenic legume plants using bacterial and plant prenyltransferases. *Metabolic Engineering*, 13:629-637.

Harada E, Hokura A, Nakai I, Terada Y, Baba K, Yazaki K, Shiono M, Mizuno N, Mizuno T. (2011) Assessment of willow (*Salix* sp.) as a woody heavy metal accumulator: field survey and in vivo X-ray analyses. *Metallomics*, 3:1340-1346.

Takayanagi, S., Y. Takagi, R. Araki and H. Hasegawa (2011) High-affinity nitrate uptake by rice (*Oryza sativa*) coleoptiles. *Journal of Plant Research* 124 : 305-309.

本永美香, 高柳周, 清水顕史, 長谷川博(2011)オオカナダモの生育に及ぼす環境要因の影響について. *作物研究* 56 : 29-33.

Iijima, M., H. Honjo, Y. Izumi and H. Daimon. (2011) Control of soybean nodule formation by the newly proposed cultivation method of crack fertilization technique. *Plant Prod. Sci.* 14 : 202-212.

Takehide Hama, Kimihito Nakamura, Shigeto Kawashima, Ryoichi Kaneki, Toru Mitsuno (2011) Effects of cyclic irrigation on water and nitrogen mass balances in a paddy field. *Ecological Engineering*:1-4.

Tsuge, I., Masuda, K., Yamamoto, Y. (2011) Potential environmental impact from agriculture

- caused by a Free Trade Agreement between Japan and the EU: A case of nitrogen balance, *Journal of Rural Problems*, 47(2):194-197.
- 吉田裕介, 増田清敬, 山本康貴(2011)有機酪農経営を事例とした環境影響評価分析, 畜産の情報 263:51-55.
- 増田清敬, 富岡昌雄(2011)茶栽培における温室効果ガスのLCA評価, 農業経営研究49(3):97-102.
- 増田佳昭(2011)農業部門自立論とJAの総合性, 農業と経済2011-7/8月合併号, 37-43.
- 増田佳昭(2011)協同組合型農業法人における利用と労働-成果配分を中心に-, 協同組合研究, 第30巻第2号, 42-47.
- 山野薫・増田佳昭(2011)生協における飼料米給与鶏卵へのとりくみ-コープしがのさくらたまご供給事業と組合員の評価を中心に-, 農林業問題研究, 第47巻第1号, 96-101.
- 西田一也, 満尾世志人, 皆川明子, 角田裕志, 西川弘美, 大平充, 庄野洋平, 千賀裕太郎(2011)農業排水路の生態系配慮工法区間における魚類相と水路環境の推移, 農業農村工学会誌79(2):1-9.
- 河瀬直幹, 中西康介, 向井康夫(2011)滋賀県の水生甲虫相 I (コガシラミズムシ科・コツブゲンゴロウ科・ゲンゴロウ科・ミズスマシ科・ツブミズムシ科・ホソガムシ科・ダルマガムシ科・ガムシ科), 陸水生物学報26:21-46.
- 中西康介, 沢田裕一(2011)大学キャンパスの昆虫相 (3)滋賀県立大学の昆虫相, 昆虫と自然46(1):22-24.
- Hamada K., K. Hongo, K. Suwabe, A. Shimizu et al. (2011) OryzaExpress: An Integrated Database of Gene Expression Networks and Omics Annotations in Rice. *Plant Cell Physiology* 52:220-229.
- Ochiai K, A. Shimizu, Y. Okumoto, T. Fujiwara and T. Matoh (2011) Suppression of a NAC-like transcription factor gene improves boron-toxicity tolerance in rice (*Oryza sativa* L.). *Plant Physiology* 156:1457-1463.
- 後藤裕子, 須戸幹, 肥田嘉文, 小谷廣道(2011)河川の伏流が表層水中の農薬濃度・流出負荷量に与える影響, 農業農村工学会論文集, 275号(79巻5号):59-68.
- Sugiura S, Higashitani A, Sasaki T. (2011) Effects of dietary phosphorus restriction on fillet fat deposition and hepatic lipid metabolism in rainbow trout (*Oncorhynchus mykiss*) and crucian carp (*Carassius auratus grandoculis*). *Aquaculture Science* 59:109-122.
- Tomita,R.,K.Sekine,H.Mizumoto,M.Sakamoto,J. Murai, A.Kiba,Y.Hikichi,K.Suzuki and K.Kobayashi (2011) Genetic basis for the hierarchical interaction between *Tobamovirus* spp. and *L* resistance gene alleles from different pepper species, *Molecular Plant - Microbe Interactions* 24:108-117.
4. 報告書、その他著作、一般向け記事
- 1) 科研費他外部研究費による研究の成果報告書
- 中西康介(2011)公益信託 TaKaRaハーモニストファン ド, 平成22年度, 滋賀県の水田における水生動物群集の動態と保全に関する研究. 平成22年度研究活動報告:49-64.
- 2) 受託研究等の報告書
- 山本康貴・増田清敬・吉田裕介(2011)有機畜産は環境にやさしいか? -有機酪農を事例とした環境影響評価分析-, 平成22年度畜産物需給関係学術研究情報収集推進事業報告書.
- 山本康貴・増田清敬・伊藤寛幸・笹木潤(2011)『農業農村整備と環境調和~事業がもたらす環境影響の経済評価~, 第6回助成研究発表会報告書.
- 増田佳昭(2011)本調査研究の総括と結論, JA支店における地域活動と経営成果への影響に関する調査の報告(そのII), 農林中金総合研究所・総研レポート, 2011.7.1, 114-117.
- 増田佳昭(2011)准組合員問題の構造と准組合員政策, 准組合員の現状と准組合員政策(農協の組合員制度とガバナンスにかかる研究会2010年度報告書), (社)JC総研, 2011年5月, 1-5.
- 増田佳昭(2011)本年度研究の成果と残された課題, 准組合員の現状と准組合員政策(農協の組合員制度とガバナンスにかかる研究会2010年度報告書), (社)JC総研, 2011年5月, 129-133.
- 増田佳昭(2011)滋賀県農業にみる日本農業の現実と未来, 大学生協寄付講座テキスト・食と健康, 大学生協京滋・奈良ブロック編, 42-48.
- 間藤徹, 清水顕史(2011)地力窒素と土壤固定リンの吸収能力に優れたイネの選抜と育種, 新農業展開ゲノムプロジェクト重要形質領域 平成23年度試験研究成績書.
- 須戸幹(2011)琵琶湖流域河川における水田施用農薬の残留の現状とリスク低減対策の提案, 財団法人

河川整備基金.

須戸幹(2011)琵琶湖における日用品由来医薬品(PPCPs)の原単位法に基づく流入負荷量と琵琶湖からの流出負荷, 財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構.

3) 新聞, 一般向け雑誌等への解説記事など

原田英美子(2011)植物の重金属耐性・蓄積機構に関する研究に至るまで, 滋賀県立大学環境科学部年報 第15号: 53-54.

増田清敬(2011)畑地圃場整備における環境影響の経済評価に関する基礎研究, 開発こうほう571: 38-39.

増田清敬(2011)ブックガイド 寺西俊一・石田信隆編著 農林水産業を見つめなおす(自然資源経済論入門), 農業と経済77(6): 115.

増田佳昭(2011)つながりを強めて組織活性化を①, 家の光ニュース, Vol.774.2011年8月, 20-21.

増田佳昭(2011)つながりを強めて組織活性化を②, 家の光ニュース, Vol.775.2011年9月, 20-21.

増田佳昭(2011)つながりを強めて組織活性化を③, 家の光ニュース, Vol.776.2011年10月, 24-25.

金尾滋史, 中西康介, 田和康太(2011)滋賀県内の自然観察会で採集されたナガレホトケドジョウ *Lefua* sp., 魚類自然史研究会会報 ボテジャコ 16: 3-6.

村上大介(2011)犬上川河口におけるテラニシセスジゲンゴロウの記録, *Came* 163: 6.

中西康介(2011)滋賀県におけるクビボソコガシラミズムシの記録, *Came* 159: 6.

中西康介(2011)東京都新宿区でリュウキュウベニイトトンボを採集, 月刊むし486: 48-49.

中西康介(2011)第21回環境アセスメント動物調査手法に関する講演会印象記, 環動昆22(3): 177-178.

5. 学会等への発表

原田英美子, Marie-Pierre Isaure, 金志娥, Geraldine Sarret, Andreas J. Meyer, Rüdiger Hell, Stephan Clemens, Alain Manceau, 崔龍義, タバコ (*Nicotiana tabacum* L.) 葉トライコームのカドミウム蓄積および排出に関する遺伝子の探索, 日本植物生理学会第52回大会, 講演予稿集p221, 仙台(震災のため中止).

Harada E, Elucidation of metal accumulation and homeostasis in plants using synchrotron-radiation based X-ray microanalyses.日本農芸化

学会2011年度大会シンポジウム, 4SY12-5, 京都(震災のため中止).

Harada E, Hokura A, Nakai I, Terada Y, Baba K, Yazaki K, Mizuno N, Mizuno T. (2011) Assessment of heavy metal accumulation in a woody metal accumulator willow (*Salix* sp.): a field survey and *in vivo* X-ray analyses, 3rd International Symposium on Metallomics, Abstract TGB04, June 15.-18., 2011, Münster, Germany.

原田英美子, 保倉明子, 中井泉, 寺田靖子, 馬場啓一, 矢崎一史, 水野直治, 水野隆文(2011)ヤナギ(*Salix* sp.)の重金属集積に関する研究: 野外調査および放射光蛍光X線分析法, 第29回日本植物細胞分子生物学会大会, 講演予稿集 p175, 2011年9月6-8日, 博多.

横田知典, 荒木哲朗, 前田純, 清水顕史, 長谷川博(2011)琵琶湖沿岸部のヨシの遺伝的多様性. 日本育種学会第119回講演会, 横浜市立大学.

川口佳典, 中谷敬子, 沖陽子, 長谷川博(2011)センチピートグラスの出穂に及ぼす日長の影響. 日本雑草学会第50回大会, 東京大学.

川口佳典, 中谷敬子, 沖陽子, 長谷川博(2011)畦畔上で結実したセンチピートグラス種子の休眠・発芽特性. 日本雑草学会第50回大会, 東京大学.

川原三和, 堀由登里, 土井菜摘, 泉泰弘, 清水顕史, 長谷川博(2011)イネの種子根と冠根に関する伸長反応. 近畿作物・育種研究会第171回例会, 滋賀県立大学.

横田知典, 荒木哲朗, 前田純, 清水顕史, 長谷川博(2011)SSRマーカーを用いた琵琶湖周辺のヨシの遺伝的多様性の解析. 近畿作物・育種研究会第171回例会, 滋賀県立大学.

長谷川博(2011)高等植物とセシウム. 近畿作物・育種研究会第171回例会, 滋賀県立大学.

川原三和, 堀由登里, 清水顕史, 長谷川博(2011)イネの根の硝酸に対する成長反応に関する遺伝変異. 日本育種学会第120回講演会, 福井県立大学.

興山渉, 小川敦司, 李紅燕, Nguyen Anh Tuan, 長谷川博, 宮内良広, 水谷五郎(2011)共焦点光周波顕微鏡による胴割れうるち米の観察. 日本物理学会北陸支部会2011年度学術講演会, 福井大学.

阪本鷹行, 本田与一, 渡辺隆司, 大山尚毅, 鈴木一実, 入江俊一(2011)リグニン分解酵素の発現を調節するカルモデュリン相互作用タンパクの検索, 第61回日本木材学会大会, 京都(京都大学), 平成23年3月19日.

- 矢尾祐樹, 阪本鷹行, 橋ヶ谷涉, 肥田嘉文, 鈴木一実, 本田与一, 渡辺隆司, 入江俊一(2011) リグニン分解酵素発現におけるcAMPシグナルの作用, 日本農芸化学会2011年度大会, 平成23年3月26日.
- Irie, T., T. Sakamoto, Y. Yao, K. Suzuki (2011) Research on signaling pathways in ligninolytic enzyme expression, World Congress of Microbes-2011, Beijing, China, July 29 - August 2
- Sakamoto, T., Y. Honda, I. Kameshita, T. Watanabe, K. Suzuki, T. Irie (2011) Screening of calmodulin-binding proteins expressed during ligninolytic enzyme production. IUMS2011: The Unlimited World of Microbes, Sapporo Japan, September 6-16.
- Yao Y., T. Sakamoto, Y. Honda, T. Watanabe, W. Hashigaya, Y. Hida, K. Suzuki, T. Irie (2011) Effects of cAMP on ligninolytic enzymes production in *Phanerochaete chrysosporium*. IUMS2011: The Unlimited World of Microbes, Sapporo Japan, September 6-16.
- 岩間憲治(2011)耐塩性植物の耐塩特性と土壤環境の修復・保全に関する実証研究, 平成23年度鳥取大学乾燥地研究センター共同研究発表会, 鳥取市, 2011年12月4日
- 岩間憲治, 大倉貴弘, 三野徹(2011)水耕栽培におけるPEG施用による作物の品質向上について, 農業土木学会京都支部第68回研究発表会, 奈良市. 2011年11月17日
- Iwama, K. (2011)Remediation of Saline Soil in Arid Regions Using Salt Absorption Capacity of Tamarix, Halotolerant Plant., 2011 ASA-CSSA-SSSA International Annual Meeting, San Antonio, TX - Oct. 16-19, 2011
- 野田奈緒美, 皆川明子, 岩間憲治(2011)中干し時の水田におけるニゴロブナの脱出と残留, 農業土木学会京都支部第68回研究発表会, 奈良市. 2011年11月17日
- 篁英晃, 岩間憲治, 皆川明子(2011)塩性土壌におけるTamarixの生長と除塩量の関係, 平成23年度農業農村工学会大会講演会, 博多市, 2011年9月6日
- Petrus Ausiku, Cisse Amara, Takashi Yoshizuru, Yasuhiro Izumi, Suzuki Tetsuji, Hayashi Takeshi, Luke Kanyomeka, Osmund Mwandemele, Jun-Ichi Sakagami, Koji Yamane And Morio Iijima (2011) *O. sativa* and *O. glaberrima* mostly responded differently to low nutrient stress condition. 第231回日本作物学会, 東京農業大学農学部, 2011年3月.
- Tetsuji Suzuki, Takeshi Ohta, Yasuhiro Izumi, Luke Kanyomeka, Osmund Mwandemele, Jun-Ichi Sakagami, Kouji Yamane and Morio Iijima (2011) Larger biomass coverage enables high water use efficiency especially in semi-arid regions.第231回日本作物学会, 東京農業大学農学部, 2011年3月.
- 林剛志・泉泰弘・鈴木哲司・坂上潤一・山根浩二・飯嶋盛雄(2011)根箱法によるNERICA根系発達の検討:とくに乾燥ストレス耐性評価, 第232回日本作物学会, 山口大学農学部, 2011年10月.
- Tetsuji Suzuki, Takeshi Ohta, Yasuhiro Izumi, Luke Kanyomeka, Osmund Mwandemele, Koji Yamane and Morio Iijima, Effects of environmental variables on stomatal conductance of rice, 第232回日本作物学会, 山口大学農学部, 2011年10月.
- Masuda, K., Yamamoto, Y. (2011) Does organic forage production in Japan reduce environmental loads?, Australian Agricultural and Resource Economics Society 55th Annual Conference, Crown Conference Centre, Melbourne.
- 伊藤寛幸・増田清敬・笹木潤・山本康貴(2011)環境保全型農業排水路における環境便益の現在価値化に関する感度分析, 第121回北海道農業経済学会例会, 北海道大学, 札幌市.
- 伊藤寛幸・増田清敬・笹木潤・山本康貴(2011)環境保全に配慮した農業排水路整備における環境便益と維持管理費の経済評価(要旨発表), 2011年度日本農業経済学会大会, 早稲田奉仕園・早稲田大学, 新宿区.
- 吉田裕介・増田清敬・山本康貴(2011)ファーム・ゲート・バランス法を用いた窒素収支の定量分析ー有機酪農を事例としてー, 環境科学会2011年会, 関西学院大学, 西宮市.
- 伊藤寛幸・増田清敬・山本康貴(2011)LCAを用いたミティゲーションの地球温暖化評価ー農業農村整備事業における農業排水路整備を事例としてー, 第61回地域農林経済学会大会, 愛媛大学, 松山市.
- Akahori, H., Masuda, K., Yamamoto, Y. (2011) A Japan-China-Korea Free Trade Agreement and its potential impacts, 第61回地域農林経済学会大会, 愛媛大学, 松山市.
- 吉田裕介・増田清敬・山本康貴(2011)「輸入有機飼料における温室効果ガス排出量の試算」, システム農学会2011年度秋季大会, 広島大学, 東広島市.
- 増田佳昭(2011)准組合員問題の構造と准組合員政

- 策, 日本協同組合学会第31回研究大会, 2011年10月16日, 神戸市.
- Akiko Minagawa (2011) Importance of suburban paddy water areas and their conservation, GCOE International Workshop on “Ecological and Sustainable Development of Ise Bay Bioregion”, Nagoya University, Aichi Japan, March 4.
- Akiko Minagawa, Kyoji Takaki, Hiroyuki Taruya (2011) Fish migration from paddy fields to canals during mid-summer drainage, International Society of Paddy and Water Environment Engineering (PAWEES) 2011, National Taiwan University, Taipei Taiwan, October 27-28.
- Okano, K., T. Tanaka, T. Usagawa. (2011) Improving the nutritive value of sugarcane bagasse for ruminants by culturing with a white-rot fungus *Ceriporiopsis subvermisporea*. The 8th International symposium on the nutrition of herbivores, Aberystwyth, Wales, UK. September 6-9. 2011.
- 小栗道政, 岡野寛治他12名(2011)白色腐朽菌処理タケ, 豆腐粕, 醤油粕混合ペレットの給与が黒毛和種去勢育成牛の発育, 血液性状およびルーメン発酵に及ぼす影響. 第49回肉用牛研究会山形大会, 山形市, 2011年11月17-18日.
- 石田恭平, Srita Yani, 北川政幸, 岡野寛治他8名(2011)食品製造副産物を用いた発酵TMRの飼料特性および黒毛和種未経産肥育牛の発育成績, 血液性状, ルーメン発酵に及ぼす影響. 第49回肉用牛研究会山形大会, 山形市, 2011年11月17-18日.
- 小谷廣通, 本田佳那子(2011)水田における間断灌漑によるメタン放出抑制効果, 農業農村工学会大会講演会, 福岡市.
- 古川真莉子, 沢田裕一(2011)ヒロヘリアオイラガ *Parasa lepida*の繭期の死亡要因と鳥類による捕食の影響, 日本環境動物昆虫学会第23回年次大会, 宮崎, 2011年11月12日.
- 籠洋, 藤澤貴弘, 野間直彦, 沢田裕一, 近雅博(2011)サギコロニーの消失による地表性甲虫群集の変化, 日本甲虫学会第2回大会, 札幌, 2011年7月30-31日.
- 金井亮介, 中西康介, 田和康太, 沢田裕一(2011)水田地域におけるカエル類5種の生息状況. 日本環境動物昆虫学会第23回年次大会, 宮崎, 2011年11月12日.
- 中西康介, 田和康太, 村上大介, 蒲原俊, 沢田裕一(2011)水田の湛水開始時期の違いが水生動物群集にあたる影響, 日本生態学会第58回全国大会, 札幌, 2011年3月9日.
- 中西康介, 田和康太, 村上大介, 沢田裕一(2011)滋賀県高島市における水生甲虫群集の水田利用状況, 日本甲虫学会第2回大会, 札幌, 2011年7月30-31日.
- 中西康介, 村上大介, 田和康太, 沢田裕一(2011)水田を繁殖場所として利用するアカネ属5種の個体数と水田環境との関係, 日本昆虫学会第71回大会, 松本, 2011年9月17日.
- 中西康介, 金井亮介, 田和康太, 村上大介, 沢田裕一(2011)水田地帯におけるマルタニシ (*Cipangopaludina chinensis laeta*)の分布と水田環境との関係, 日本環境動物昆虫学会第23回年次大会, 宮崎, 2011年11月12日.
- 田和康太, 中西康介, 村上大介, 沢田裕一(2011)非作付期の湿田およびその側溝における水生動物の生息状況, 日本環境動物昆虫学会第23回年次大会, 宮崎, 2011年11月12日.
- 塚田森生, A. Susanto, 西田隆義, 沢田裕一(2011)同所的に分布するミカンコミバエ種群の寄主植物利用様式の違い, 第55回日本応用動物昆虫学会大会, 福岡, 2011年3月27-29日.
- Hamada K., K. Fukazawa, A. Shimizu et al. (2011) A new method of gene expression network analysis – a statistical methodology for large-scale expression data. 8th Solanaceae and 2nd Cucurbitaceae Joint Conference, Kobe, Japan, Oct.
- 吉田知弘, 須戸幹(2011)含リンアミノ酸系除草剤の水田流域河川河川から琵琶湖への流入負荷, 第45回日本水環境学会年会, 札幌市
- 中西秀徳, 須戸幹(2011)水田施用農薬の琵琶湖への流入量の評価と物質収支, 第45回日本水環境学会年会, 札幌市
- 真嶋祐輝, 須戸幹(2011)流域下水処理場から琵琶湖へ流入する日用医薬品由来化学物質(PPCPs)の負荷量評価, 第45回日本水環境学会年会, 札幌市
- 後藤裕子, 須戸幹(2011)フトミミズにおける除草剤の蓄積性, 第20回環境化学討論会, 熊本市
- 田口貴史, 岩井光之, 種村尚幸, 三浦由人, 渡辺貴史, 根本守仁, 亀甲武志, 藤岡康弘, 杉浦省三(2011)水田から流下したフナ稚魚のオオクチバス, ブルーギルによる食害, 第六回外来魚情報交換会, 2011年1月29~30日, 草津.
- 田口貴史, 岩井光之, 種村尚幸, 三浦由人, 渡辺貴史, 根本守仁, 亀甲武志, 藤岡康弘, 杉浦省三(2011)

ニゴロブナとゲンゴロウブナの水田での成長と流下(要旨発表), 平成23年度日本水産学会春季大会, 2011年3月, 東京海洋大学.

田口貴史, 岩井光之, 種村尚幸, 三浦由人, 渡辺貴史, 根本守仁, 亀甲武志, 藤岡康弘, 杉浦省三(2011)水田から流下したフナ稚魚の分散(要旨発表), 平成23年度日本水産学会春季大会, 2011年3月, 東京海洋大学.

田口貴史, 岩井光之, 種村尚幸, 三浦由人, 渡辺貴史, 杉浦省三(2011)オオクチバスとブルーギルによる水田から流下したフナ稚魚の食害調査(要旨発表), 平成23年度日本水産学会春季大会, 2011年3月, 東京海洋大学.

田口貴史, 杉浦省三(2011)琵琶湖野田沼周辺水域におけるオオクチバスとブルーギルの食性(要旨発表), 平成23年度日本水産学会春季大会, 2011年3月, 東京海洋大学.

杉浦省三(2011)フィールドワークによる環境生物教育の実践と課題~魚類の観察と実験~, 日本科学教育学会 第35回年会, 2011年8月23~25日, 東京工業大学.

田口貴史, 三浦由人, 根本守仁, 亀甲武志, 杉浦省三(2011)水田より流下したフナ稚魚の琵琶湖への分散, 日本水産増殖学会 第10回大会, 2011年10月29日, 三重大学.

泉津弘佑, 吉見 啓, 森田 篤, 齋藤禎一, 鈴木一実, 田中千尋(2011)トウモロコシごま葉枯病菌(*Cochliobolus heterostrophus*)のフェニルピロール剤およびダイカルボキシイミド剤耐性遺伝子座 *Dic2* および *Dic3* は, HOG 経路と独立に機能する, 平成23年度日本植物病理学会関西部会, 高松市, 平成23年10月1日~10月2日.

石田信昭, 上町達也, 庭田英子, 小野裕嗣, 山崎博子(2011)ニンニクくぼみ症のMRIおよび顕微鏡観察. 日本食品科学工学会第58回大会, 仙台市, 2011年9月9-11日.

上町達也, 東條夏芽, 林祐里子(2011)ITS領域の塩基配列に基づいたガクアジサイ, ヤマアジサイおよびエゾアジサイの類縁関係の解析. 園芸学会平成23年度秋季大会, 岡山市, 2011年9月24-26日.

上町達也, 山崎博子, 庭田英子(2011)ニンニクのりん茎におけるくぼみ症の発生過程の組織学的解析. 園芸学会平成23年度春季大会, 宇都宮市, 2011年3月20-21日.

6. 研究会等, 講演会, 特別講義での発表

1) 研究会等における発表

原田英美子(2011)重金属集積植物の機構解明と応用, 京都産業大学総合生命科学部第11回バイオフィォーラム, 京都, 2011年1月7日.

原田英美子(2011)元素イメージングによる植物の重金属耐性・蓄積機構の解明, 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター第8回 C-Bioセミナー, 宇都宮, 2011年1月21日.

Harada E(2011)*Arabidopsis halleri* ssp. *gemmaifera*: The closest relative of *A. halleri* ssp. *halleri*. Ruhr Universität Bochum, Germany, June 14, 2011.

原田英美子(2011)分子生物学と元素イメージングで植物の重金属耐性機構に迫る, 名古屋大学農学部, 名古屋, 2011年12月19日.

向井康夫, 金尾滋史, 中西康介(2011)滋賀県内の水田で発見されたトブシジミとマメシジミ, 第2回琵琶湖流域の水田生物研究会, 草津, 2011年12月18日.

中西康介, 田和康太, 村上大介, 金井亮介, 沢田裕一(2011)農法の異なる水田間における水生動物群集の比較, アジア自然共生型水稻栽培プロジェクト 第1回ワークショップ, 鶴岡, 2011年11月30日.

中西康介, 金井亮介, 田和康太, 村上大介, 沢田裕一(2011)山間部の水田地帯におけるマルタニシの分布と水田環境との関係, 第2回琵琶湖流域の水田生物研究会, 草津, 2011年12月18日.

田和康太, 中西康介, 村上大介, 沢田裕一(2011)非灌漑期の水田におけるドジョウ *Misgurnus anguillicaudatus* 個体群の生息状況, 第53回魚類自然史研究会, 関, 2011年10月29日.

田和康太, 中西康介, 村上大介, 沢田裕一(2011)非作付期の湿田およびその側溝における水生動物の生息状況, 第2回琵琶湖流域の水田生物研究会, 草津, 2011年12月18日.

富小由紀, 中西康介, 田和康太(2011)湛水開始時期が異なる水田における動物プランクトン群集の季節的消長, 第2回琵琶湖流域の水田生物研究会, 草津, 2011年12月18日.

横山文彬, 岩見洸, 沢田裕一(2011)滋賀県内のダム湖におけるオオクチバス *Micropterus salmoides* とコクチバス *M. dolomieu* の食性の比較, 第53回魚類自然史研究会, 関, 2011年10月30日.

横山文彬(2011)犬上ダムにおけるオオクチバス *Micropterus salmoides* とコクチバス *M. dolomieu*

の食性の比較, 第5回多賀町立博物館研究発表会, 多賀, 2011年2月27日.

間藤徹・清水顕史(2011)地力窒素と土壌固定リンの吸収能力に優れたイネの選抜と育種(IPG0007), 平成23年度新農業展開ゲノムプロジェクト(重要形質領域), 文京区, 1月.

清水顕史(2011)低リン耐性に優れたイネの育種を目指して, 文京区, 11月.

後藤裕子, 須戸幹(2011)ミミズにおける畑地施用除草剤の取込および排出速度の検討, 第29回農薬環境科学研究会学生セッション, 蒲郡市, 2011年10月27日~28日.

吉田知弘, 須戸幹(2011)水田流域河川から琵琶湖に流入する含リンアミノ酸系除草剤の物質収支, 第29回農薬環境科学研究会学生セッション, 蒲郡市, 2011年10月27日~28日.

須戸幹(2011)琵琶湖流域河川における水田施用農薬の残留の現状とリスク低減対策の提案, 第18回河川整備基金助成事業成果発表会, 大阪市, 2011年10月26日.

鈴木一実(2011)植物病原糸状菌の付着器の機能発現に関する解析, 滋賀植物病理懇話会, 草津市立市民交流プラザ, 平成23年1月22日.

2) 講演会

原田英美子(2011)植物の重金属集積機構に関する研究とその応用, 近畿作物育種研究会第71回例会特別講演, 彦根, 2011年7月9日.

入江俊一(2011)本田与一. 白色腐朽菌リグニン分解機構マスターレギュレーター of 検索, 生存圏ミッションシンポジウム(第175回 生存圏シンポジウム), 京都大学 宇治おうばくプラザ, 2011年6月15日.

増田佳昭(2011)組合員とJAとの関係再構築の課題と方向, (社)農業開発研修センター・金融問題研究会, 京都市, 2012年1月21日.

増田佳昭(2011)産直, 協同組合間提携の歴史と課題, JC総合研究所研究会, 東京都, 2011年4月23日.

増田佳昭(2011)生協は食と農にどう向き合うのかー食をめぐる“つながり”づくりの観点からー, くらしと協同の研究所総会シンポジウム, 京都市, 2011年6月25日.

皆川明子(2011)朝見地区の糸里水田の生きものこれからのもちづくり, 平成22年度農業農村整備アドバイザー協議会・ため池生態調査・保全対策報告会講演, 三重県総合文化センター, 2011年3月15日.

岡野寛治(2011)動物と人と堆肥, 野菜や草花を栽培して育てる楽しみや不思議さ, 大切さを学習する体験教室, 京都教育大学附属環境教育実践センター生物生産教育研究会, 京都教育大学附属環境教育実践センター, 2010年11月12日.

Sawada, H. (2011) Identification, ecology and population dynamics of the oriental fruit fly, *Bactrocera dorsalis* complex. Faculty of Agriculture, Padjadjaran University (NUPAD), Indonesia. 20 July, 2011.

須戸幹(2011)琵琶湖流域における農薬の環境動態, 滋賀県植物病理懇話会, 草津市, 2011年1月22日.

須戸幹(2011)微量化学物質を中心とした琵琶湖の水質について, 滋賀県廃棄物処理技術管理者協議会, 彦根市, 2011年3月5日.

3) 授業

長谷川博(2011)遺伝子-DNAの構造, 滋賀県立大学・河瀬高校高大連携事業, 河瀬高校, 2011年7月15日.

長谷川博(2011)やさしい分子生物学入門, 滋賀県立大学・虎姫高校高大連携事業, 虎姫高校, 2011年7月21日.

長谷川博(2011)遺伝子(DNA)を調べる, 彦根東高校SSH滋賀県立大学訪問研修, 2011年12月7日.

長谷川博(2011)神戸大学大学院人間発達環境学研究科 環境植物生理学特論.

長谷川博(2011)滋賀大学経済学部 生命と物質(授業題目・遺伝子と社会).

長谷川博(2011)滋賀県立総合保健専門学校 環境人間学.

長谷川博, 入江俊一(2011)DNAの抽出と大腸菌の形質転換, 滋賀県立大学・虎姫高等学校高大連携授業, 虎姫高校, 2011年8月22日.

仁連孝昭, 松岡拓公雄, 鶴飼修, 岩間憲治(2011)持続可能な生活, 放送大学, 近江八幡市, 2011年12月3, 4日.

増田佳昭(2011)田んぼの未来を考える・大学生協寄付講座「食文化と健康」, 2011年8月28日.

長谷川博, 皆川明子(2011)水田水域にすむ生きものを調べる, 滋賀県立大学・虎姫高等学校高大連携授業, 虎姫高校, 2011年8月23日.

清水顕史(2011)イネのDNA解析, 滋賀県立大学高大連携講座(河瀬高校), 滋賀県立大学, 2011年8月11日.

清水顕史(2011)京都大学集中講義「バイオインフォマティクス」, 京都大学, 2011年8月8~10日.

須戸幹(2011)総合的な学習の時間, 地域調べ学習－水環境問題－, 秦荘中学校, 彦根市, 2011年7月5日.

須戸幹(2011)水環境学習－琵琶湖と水－, 彦根市立城西小学校, 彦根市, 2011年11月25日.

杉浦省三(2011)いのちをつなぐ仕事・生物資源の世界と未来, 高大連携講座, 2011年8月9日, 滋賀県立大学.

7. 競争的研究資金の導入

1) 本学特別研究

灘本知憲, 長谷川博, 入江俊一, 岡野寛治, 他8名. 鮎鮠の機能性に関する総合研究, 重点研究, 平成21～23年度, 292.4万円(平成23年度).

2) 科学研究費補助金

原田英美子. 木本植物を用いた重金属汚染土壌のファイトレメディエーション法の開発, 基盤研究(C), 平成21～23年度, 平成23年度, 50万円.

入江俊一. 木質リグニン分解酵素生産制御法の開発に関する研究, 研究代表者, 基盤(C), 平成21～23年度 143万円.

山本充, 笹木潤, 増田清敬. バイオ燃料の持続可能性指標の構築と日本型バイオ燃料生産システムに関する研究, 基盤研究(C), 平成21～23年度, 10万円.

富岡昌雄, 増田佳昭, 小谷廣通, 増田清敬. 水田農業における地球温暖化防止策の展開方向と農業環境政策の発展に関する研究, 基盤研究(C), 平成21～23年度, 15万円.

山本康貴, 馬奈木俊介, 増田清敬. クロス・コンプライアンス適用に向けた新たな農業政策設計のための手法開発, 基盤研究(B), 平成23～25年度, 60万円.

増田佳昭. 企業体形成型協同組合の制度的実態的特性と社会的意義に関する産業分野横断的研究, 基盤研究(B), 平成23年～25年度, 234万円.

沢田裕一, 西田隆義, 塚田森生. 新規防除技術の展開に向けた検疫害虫ミバエ類の原産地における生態特性の解明, 基盤研究(B)(海外学術調査), 平成22～25年度, 403万円.

安田弘法, 沢田裕一, 他8名. 東アジアにおける無農薬・無化学肥料・無除草剤による低投入環境保全型水稲栽培の確立, 基盤研究(B), 平成23～26年度, 480万円.

清水顕史. 環境保全型イネのゲノム育種に役立つ,

酸性土壌ストレス耐性の遺伝子単離と機能解析, 基盤研究(C), 平成22～24年度, 70万円(平成23年度分).

上町達也. アジサイにおけるレトロトランスポゾン活性化現象を利用した花房型制御遺伝子の単離, 基盤研究(C)平成21～23年度, 平成23年度, 100万円.

3) 政府および地方公共団体(関連法人を含む)からの補助金

飯嶋盛雄, 西川芳昭, 檜山哲哉, 太田岳史, 泉泰弘, 山根浩二, 阿部進, 藤岡悠一郎, 鈴木哲司, Luke Kanyomeka, Osmund Mwandemele, Simon Awala, Pamwenafye Nanhapo, Petrus Ausiku, Teofilus Lwiinga, Patrick Kompeli. 半乾燥地の水環境保全を目指した洪水－干ばつ対応農法の提案(生物資源分野研究領域「生物資源の持続可能な生産・利用に資する研究」), JST予算(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)): 1研究課題あたり年間3800万円程度(間接経費を含む), ODA経費(JICA予算): 1研究課題あたり年間6000万円程度.

金木亮一, 岩間憲治. 平成23年度読合堂地区計画基準調査業務, 99.8万円.

家木 一, 岡野寛治, 広岡博之, 田所 研. 白色腐朽菌処理による木質飼料の消化性向上技術を活用した牛用タケペレット飼料の開発, 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業, 農林水産省, 平成21～23年度, 231.3万円.

間藤徹, 清水顕史. 農林水産技術会議・新農業展開ゲノムプロジェクト(IPG0007)地力窒素と土壌固定リンの吸収能力に優れたイネの選抜と育種, 平成20～24年度, 500万円(平成23年度分担分)

須戸幹. 日用品由来医薬品(PPCPs)の環境中における分解・消失の可能性の検討, 財団法人河川整備基金平成23年度, 60万円.

杉浦省三. 水田から流下後の稚魚の分布と食害の影響の把握(小課題), 水田の魚類育成機能を活用した水産業と農業が両立できる新たな魚類及び水稲栽培技術の開発(研究総括者 藤岡康弘), 農林水産技術会議「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」, H21～23年度, 101万円(23年度).

上町達也. 高品質国産ニンニクの周年安定供給を実現する収穫後処理技術の開発, 研究代表者: 山崎博子, 平成23年度新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業, 平成21～23年度, 平成23年度 159万円.

4) その他財団からの研究補助金

入江俊一. リグニン分解酵素発現を支配するカルモデュリン経路の解析, 京都大学生存圏研究所 生存圏ミッション研究, 平成23年度, 50万円.

5) 受託研究の受け入れ

入江俊一. 環境応答遺伝子をターゲットとした効率の木質バイオマス変換微生物の育種とそれを利用した地産地消型木質変換システムの構築, 独立行政法人 科学技術振興機構 先端的低炭素化技術開発研究(ALCA)探索ステージ, 平成23~24年度, 351万円.

須戸幹. ネオニコチノイド系農薬の水道水および環境試料の分析法開発と琵琶湖集水域内環境試料などを用いた同分析法の実用性検証, 株式会社日吉受託研究(平成23年度滋賀県中小企業新技術開発プロジェクト補助金), 平成23年度, 20万円.

8. 研究員の受入

Agus Susanto(インドネシア共和国パジャジャラン大学講師), 沢田裕一. インドネシア国費による派遣, 検疫害虫ミバエ類の分類と生態特性の解析. 2011年9月27日~2011年12月27日.

泉津弘佑, 鈴木一実. 植物病原菌ゲノミクス手法を用いた殺菌剤作用機構の研究基盤の確立, 日本学術振興会特別研究員, 2011年4月1日~2014年3月31日.

9. 社会への貢献

1) 各種委員会

長谷川博(2011) 遺伝子組換え作物栽培指針検討委員会・委員. 滋賀県, 1回.

長谷川博(2011) 滋賀県農業技術振興センター試験研究等推進委員会・委員. 滋賀県, 2回.

長谷川博(2011) 滋賀バイオ産業推進機構・理事. 滋賀県, 1回.

長谷川博(2011) 滋賀県立膳所高等学校スーパーサイエンスハイスクール事業・運営指導委員. 滋賀県教育委員会, 3回.

増田佳昭(2011) 湖国農政懇話会, 会長, 滋賀県, 3回

増田佳昭(2011) 滋賀県環境こだわり農業審議会, 会長, 滋賀県, 3回.

増田佳昭(2011) 中山間地域等総合対策検討部会, 委員, 滋賀県.

増田佳昭(2011) 近江八幡市農村振興計画策定委員会, 委員長, 近江八幡市, 1回.

増田佳昭(2011) 野洲市農業振興計画検討委員会, 委員長, 野洲市, 3回.

増田佳昭(2011) 農協職員資格認証試験委員会, 委員長, 近畿地区農業協同組合中央会, 4回.

増田佳昭(2011) 農協監査士試験委員会, 委員, 全国農業協同組合中央会, 2回.

増田佳昭(2011) 滋賀県立大学生生活協同組合, 理事長, 12回.

増田佳昭(2011) 専門委員, 京都府農業会議.

増田佳昭(2011) 大津市公設地方卸売市場運営協議会, 委員, 1回.

増田佳昭(2011) こだわり滋賀ネットワーク, 幹事.

皆川明子(2011) 環境配慮施設の効果的な配置手法検討委員会, 委員, 農林水産省農村振興局, 3回.

皆川明子(2011) 農業・農地を活かしたまちづくり事業推進協議会, 副会長・施設整備部会長, 東京都国立市産業振興課, 4回.

皆川明子(2011) 滋賀県魚のゆりかご水田プロジェクト推進協議会, 委員, 滋賀県農政水産部農村振興課, 1回.

皆川明子(2011) 豊かな生きものを育む水田づくり専門委員会, 委員, 滋賀県農政水産部農村振興課, 1回.

皆川明子(2011) 近江八幡エコリージョン推進協議会, 委員, 近江八幡エコリージョン推進協議会, 1回.

須戸幹(2011) 赤野井湾流域流出水対策推進会議, 滋賀県, 4回.

須戸幹(2011) 滋賀県みずすまし会議みずすまし専門部会(水質保全専門部会)部会員, 滋賀県, 1回.

須戸幹(2011) 新湖北地区高アルカリ排水の発生原因などに係る検討会, 近畿農政局, 1回.

須戸幹(2011) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究, 水環境学会, 2回.

須戸幹(2011) 適切なリスク管理対策の選択を可能にする農薬の定量的リスク評価法の開発アドバイザー, 環境省, 1回.

鈴木一実(2011) 湖南省環境審議会委員, 1回.

2) 学会貢献

長谷川博(2011) 日本育種学会会計監事, 2回.

長谷川博(2011) 近畿作物・育種研究会, 評議員, 1回.

入江俊一(2011) 農芸化学会2012年度大会プログラム

編成委員, 1回.

金木亮一(2011)農業農村工学会, 代議員, 1回.

金木亮一(2011)農業農村工学会, 京都支部代表幹事,
3回.

金木亮一(2011)農業農村工学会, 農村計画研究部会,
幹事, 1回.

増田清敬(2011)地域農林経済学会近畿支部理事, 1
回.

増田佳昭(2011)地域農林経済学会, 常任理事, 3回,
理事, 1回.

増田佳昭(2011)日本協同組合学会, 理事, 2回.

増田佳昭(2011)近畿農業協同組合研究会, 運営委員,
1回.

増田佳昭(2011)くらしと協同の研究所, 研究委員,
企画委員, 3回.

沢田裕一(2011)日本環境動物昆虫学会, 理事会, 2回.

沢田裕一(2011)日本環境動物昆虫学会, 理事会・評
議員会, 1回.

清水顕史(2011)日本育種学会幹事会, 幹事(2期目).

清水顕史(2011)近畿作物育種研究会, シンポジウム
委員長.

須戸幹(2011)「水環境学会誌」編集査読部会委員, 4
回.

須戸幹(2011)環境科学会誌編集委員会.

鈴木一実(2011)関西病虫害研究会編集委員, 1回.

鈴木一実(2011)関西病虫害研究会評議員, 1回.

上町達也(2011)・園芸学会近畿支部滋賀大会実行委
員会, 実行委員長, 4回.

上町達也(2011)・園芸学会近畿支部評議員会, 1回.

3) その他

原田英美子(2011)京都大学生態学研究センター協力
研究員.